

外観検査に優れた画像処理が汎用機で実現…

SANYU

# 汎用外観検査システム "Rising Star"

新発売

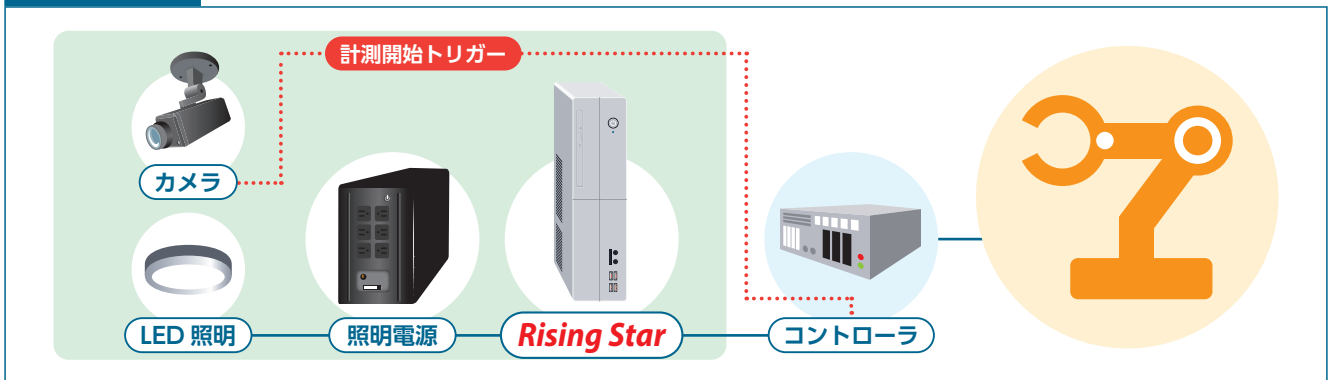
- ◆ 汎用機では難しい外観検査を個別仕様で実現しているが費用(労力)が掛かる点が自動化への参入障壁となっている
- ◆ 外観検査の多くが目視であり、昨今の人手不足は深刻な問題となり品質低下が懸念される



## ワーク形状を選ばない外観検査システム！

『検査の目』として簡単な操作で設置が可能であり、ロボットとの高い親和性により『どこでも観える目』を実現

### システム構成



### 導入手順

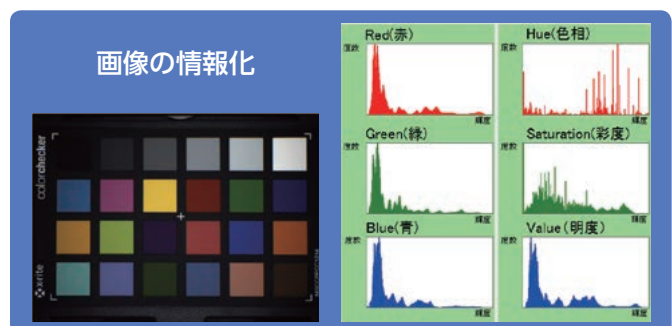


- わずか 4STEP で画像検査が導入
- ピント調整機能などアシスト機能 → 調整工数削減

### ロボットとの親和性



- 複数台のカメラを同時撮像可能
- 一連の動作確認可能 → ティーチング工数削減



## 特 徴

### 目視検査を自動化する 外観検査の優れもの

市販画像ユニットが敬遠する外観検査を簡単設置

### 画像処理によるピント調整の視覚化

数値でピントがまっているかどうか判断できる

### SVM（サポートベクターマシン） による自動分類

作業者の感覚でなく、  
基準の自動決定により調整が簡単

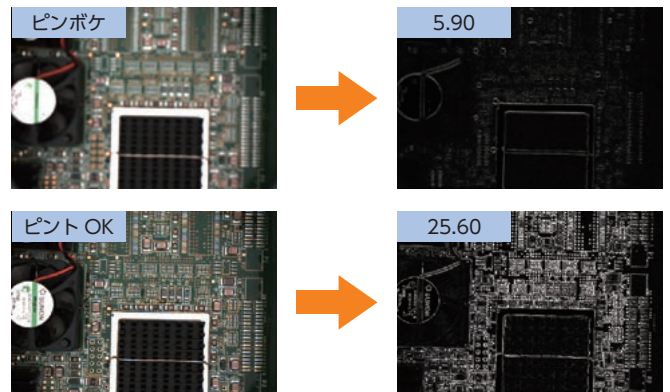
### HDR（ハイダイナミックレンジ）機能

ハレーションが発生するワークでも検査可能

## 検査対象製品

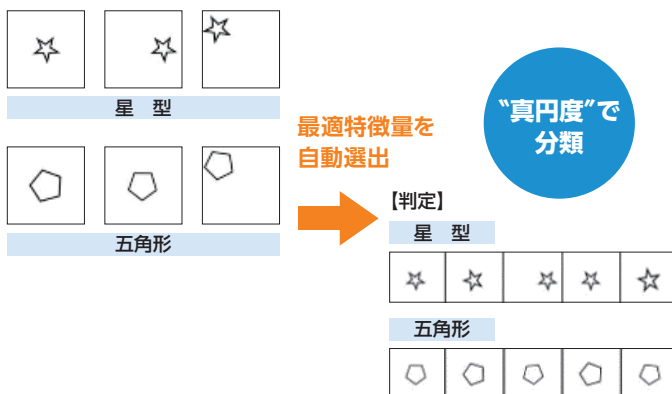


## ピント見える化



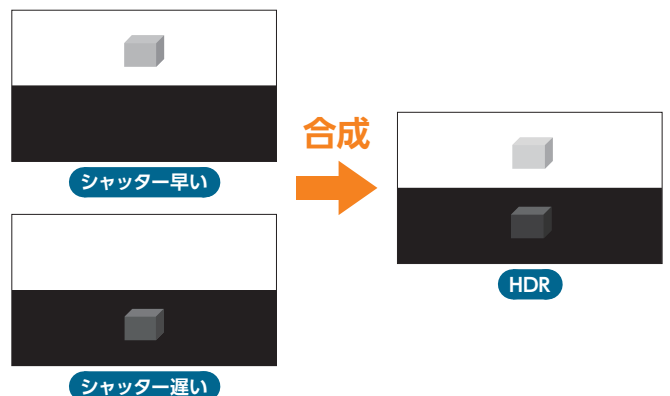
感覚から数値化へ

## 自動分類 SVM



ワンクリックで分類器作成

## 安定撮像 HDR



光沢の影響を低減

